



ととらの伝統を守る

⑩

古田英治さん

鍛冶屋稼業に40年

県庁前から国道二九号を若桜方面に車で十分、津ノ井地区の杉崎に古田農具製作所があります。この製作所は、国道に面していますが、注意をしなければ見過ごしてしまいそうな小さな「村の鍛冶屋さん」です。
ここが、古田英治さん(英)の仕事場で、祖父の代からの鍛冶屋を受け継ぎ鍬や鎌の農具を製作しています。古田農具製作所の創業は大正十五年、古田さん自身は父親に手ほどきを受け、昭和二十一年から鍛冶職を始めました。

父親と一緒に仕事をしていたときには「おいこ」で火をおこし、大ハンマーを振るって農具を製作していましたが、今では全工程を一人で行うため、電動の送風機、ハンマーを取り入れていきます。しかし、これは力仕事の部分であって、最終的には、長年の腕と勘によって仕上げなければなりません。

古田さんのところは、手作業ですから量産ができません。「鍬や鎌などは、農具工場で大産生産できると思うが」と質問を向けると「工場では画一的に量産できるが、手作りのよいところは、その土地柄に合った使いやすいものができる」と、キャリア四十年のベテランはさらりと答えます。

古田さんは農具の製作ばかりでなく、頼まれば鉄製品の修繕もする「よろず鍛冶屋」として頑張っています。しかし、鍛冶職は重労働であり、後継者の問題となると前途多難の伝統産業です。

写真は金づちを振るって鍬の先に鋼をつけている古田英治さん

市政功労者32人を表彰

叙勲、褒章受章祝賀式も

市政功労者表彰式と叙勲、褒章受章者祝賀式を、市制施行九十七周年記念日の十月一日、県社会教育福祉会館で開き、一般功労と自治功労合わせて三十二人の市政功労者と六十一年春の叙勲、褒章受章者二十一人を祝福しました。

西尾市長が「皆様には長年にわたり、各分野において市政の振興に貢献していただきました。今後とも、市の発展にご尽力をお願いします」とあいさつ。市政功労者一人ひとりに表彰状と記念品を手渡し、叙勲、褒章受章者には、功績をたたえて記念品を贈呈しました。

木下金治市議会議長の祝辞のあと、市政功労受章者を代表して廣田敏男氏が「多くの人たちの指導を受け、職責を果たし、今日の表彰となりました。これからも皆様のごべんたつを仰ぎ職責を全うします」とお礼。また、叙勲、褒章受章者を代表して元県企画部長・平岩照耳氏が「叙勲を受章したことは身に余る光栄です。この受章を恥ずかしめないよう精進します」と謝辞を述べました。

市政功労受章者は次の皆さんです。



西尾市長(右)から市政功労の表彰状を受ける晴れの受章者

一般表彰

【社会福祉功労】

谷本 鎮雄氏(六六) 保護司として

更正保護に献身 (寺町)

廣田 敏男氏(七六) 保育行政の

推進に尽力し児童福祉の向上に寄

与 (卯垣)

【納税功労】

大森 愛子氏(七三) 納税組織の

充実と納期限内完納に尽力(女好町)

松岡 秀夫氏(七〇) 同 (立川町六丁目)

【国民健康保険功労】

股木壽萬子氏(七二) 国保料収納

堀部千代子氏(七九) 同 (湯所町一丁目)

小谷はぶ子氏(七二) 同 (宮谷)

【保健衛生功労】

岩井 博氏(五九) 学校医とし

て児童生徒の健康管理に献身 (朝月)

上田 務氏(五九) 学校歯科医

として生徒の健康管理に献身 (西町一丁目)

清水 操氏(五九) 同(賀露町)

【教育福祉功労】

栗山 虎蔵氏(六九) 多額の財を

寄贈し教育福祉振興に貢献(古海)

【消防功労】

坪田 繁雄氏(六〇) 消防団の幹

部として消防、防災活動に尽力 (下段)

北浦 郁夫氏(五三) 同 (叶)

林 一明氏(六二) 同 (古海)

今崎 彦道氏(五七) 同 (布勢)

【市政一般功労】

船越 堅一氏(七三) 住民運動を

率先垂範、生活環境の整備に貢献 (湖山町西一丁目)

【産業功労】

中山 春明氏(六三) 建設業界の

発展に寄与 (富安一丁目)

山本幸三郎氏(七三) 同 (湯所町一丁目)

小林 壽夫氏(六九) 商工業の振興に寄与 (本町三丁目)

佐藤 隆治氏(六六) 同 (川端三丁目)

斧谷寅之亮氏(五九) 地域商業の振興に寄与 (栄町)

稲村 菊雄氏(七六) 観光開発事業 (相生町二丁目)

竹本 重美氏(六七) たばこ事業に献身し農業の振興に寄与(伏野)

米原徳太郎氏(七〇) 農業の振興に寄与 (浜坂)

【社会教育功労】

福田 泰昌氏(五五) 公民館活動の推進、指導に献身 (桂見)

【教育功労】

小西 周雄氏(七七) 学校教育の振興に貢献 (立川町一丁目)

寺坂 正信氏(七七) 同(正蓮寺)

中尾 健吉氏(七七) 同 (北村)

自治功労表彰

木下 金治氏(七三) 市議会議員として市政の発展に寄与(野坂)

岩谷 四郎氏(五九) 体育指導員として体育の振興に寄与 (松並町二丁目)

徳永陽之助氏(六〇) 同 (行徳)

野田竹三郎氏(六二) 同 (卯垣三丁目)

六十二年春の叙勲、褒章受章者は、次の皆さんです。

勲三等瑞宝章 石亀一實氏(七〇) 保健衛生功労 元県厚生部長 (湖山町南一丁目)

勲七等青色桐葉章 吉田彰氏 (卯垣四丁目)

勲六等单光旭日章 岩本新一氏 (向国安)

勲六等单光旭日章 大田正氏 (卯垣一丁目)

勲六等单光旭日章 尾方重利氏(七〇) 警察功労 元県警部 (卯垣一丁目)

勲六等单光旭日章 元警視正(良田)

勲六等瑞宝章 尾方重利氏(七〇) 警察功労 元県警部 (卯垣一丁目)

勲六等瑞宝章 尾方重利氏(七〇) 警察功労 元県警部 (卯垣一丁目)

勲六等瑞宝章 尾方重利氏(七〇) 警察功労 元県警部 (卯垣一丁目)

勲六等瑞宝章 尾方重利氏(七〇) 警察功労 元県警部 (卯垣一丁目)

勲六等瑞宝章 尾方重利氏(七〇) 警察功労 元県警部 (卯垣一丁目)

勲六等瑞宝章 尾方重利氏(七〇) 警察功労 元県警部 (卯垣一丁目)

勲六等瑞宝章 尾方重利氏(七〇) 警察功労 元県警部 (卯垣一丁目)

勲六等瑞宝章 尾方重利氏(七〇) 警察功労 元県警部 (卯垣一丁目)

勲六等瑞宝章 尾方重利氏(七〇) 警察功労 元県警部 (卯垣一丁目)

勲六等瑞宝章 尾方重利氏(七〇) 警察功労 元県警部 (卯垣一丁目)



鳥取の街に市制要求の声が高

物語鳥取市100年

6

松尾茂

(六五) 地方自治功勞 元 県守衛長
勲七等瑞宝章 澤田道晴氏(三三)
元 県立鹿野第二
児童福祉功勞 元 県立鹿野第二
園次長 賀露漁協組合長 (上段)

勲七等瑞宝章 山本一男氏(六四)
元 鳥取刑務所副
矯正業務功勞 元 鳥取刑務所副
看守長 (湖山町東一丁目)
黄綬褒章 中村弘治氏(七七) 元
賀露町 (賀露町)

黄綬褒章 民野芳之助氏(六六)
県中小企業団体中央会常任理事
黄綬褒章 池上美道氏(六四) 県
宅地建物取引業協会理事 (下段)

藍綬褒章 上田禎章氏(六四) (瓦町)
藍綬褒章 上田務氏(五六) 県
藍綬褒章 上田務氏(五六) 県
歯科医師会会長 (西町一丁目)

5日 鳥取港から海外へ二十世紀ナシの初出荷を記念し、五千ト岸壁で関係者約百三十人が出席して出荷祝賀式を行う。

主な出来事

<9月>

6日 姉妹都市 釧路市と本市の親善民謡大会」を文化ホールで開催。会場一杯に市民が詰めかけ両市の交流を盛り上げた。

10日 市民スポーツ広場、明德小学校などで、県市合同の鳥取地区総合防災訓練を行い、約二万七千人の市民が参加、避難誘導など二十項目の訓練を実施。

15日 百歳以上のお年寄りの家庭を西尾市長が訪問、祝状と記念品を贈り長寿を祝った。

20日 超精密小型モーターを製造する新会社(鳥取電産)と企業進出に伴う覚書調印。

25日 おとしより大運動会が市民体育館で開かれ、六十歳以上のお年寄り約千人が参加、親ほくを図る。

27日 「越路雨乞踊」などの伝承芸能保存団体が出演し、文化ホールで市伝承芸能鑑賞会を初めて開催。

28日 鳥取砂丘で秋の一斉清掃を実施、約千五百人の市民が参加。二十四トのゴミを回収。

て、ついに二十二年十月一日鳥取市が誕生した。同時に名古屋、徳島も市になって、それまで全国に三十五の市があったから、三十六番目ということになる。十月二十七日に市会が本町の三育学校(遷喬小学校)で開かれ、岡崎平内、尾崎武久、宮崎五係三十九人のミニ市庁で発足した鳥取市役所

初代市長に岡崎平内

鳥取市誕生

いと覚った武井守正知事は、従来の県側の意見を捨てて、鳥取市制を内閣に上申した。宮崎貞藏、滝七藏の二人も上京陳情し

貞藏の三人が市長候補として選出され、知事を通して内務省に上申された。初代の市長は、市会での最高点、町人派にもうけた岡崎平内が任命された。助役には市制推進論者滝七藏が就任し、収入役は河崎鉄藏であった。

鳥取市制を主張した背景には大藩意識がある。松江に市制が二十二年四月施行され、そのとき全国で三十一の市があった。人口二万五千以上という要件を備えた三十二万石の大藩の県都が「町」でよいはずはない。小藩の風下に立つ、と気づいてあわてたのである。

市会議長田中政春、議長代理宮崎貞藏で、合議制執行機関ともいえる市名誉職参事会員には宮崎、田中、尾崎のほか秋山忠直、大村治、吉村貞次郎が選ばれたが、いずれも士族と町人のバランスを考えた人事であった。市庁舎には因幡高等学校女子部の敷地建物を充て、吏員は庶務八人以下の五係三十九人のミニ市庁で発足した。人口二万七千余人、五千九百戸余の鳥取市は、年間予算三千六百元(米一升七錢くらい)、吏員の給与は十円平均、それでも希望者が殺到した。そのぶんだけ鳥取の街は活気を取り戻した。

ただ、市制にすると税金が高くなるという反論があった。平均二円九十銭となり、町制のとき二円弱の試算もあった。けれども、大半の士族は貧乏で無税だから、資産をもつ町人の主張に負けたかたちとなった。今まで威張っていただけに、それは大きかった。現実には、惣門内の士族と、薬研堀の外に町人という「住みわけ」に変化があらわれてきた。「惣門内だけえなあ」という言葉が誇らしく、善くも悪くも響いた。

「士族と町人」という新たな対立が、市制発足を機に市会や市民の中に生まれてくるのである。

(鳥取郷土文化研究会会員)

産業と文化のまち、目指す

第4次鳥取市総合計画できる

21世紀を展望し具体施策

昭和七十五年の人口は十六万二千人、純生産額は六千五百四十四億円、市民一人当たりの所得は三百四十九万円——という目標を設定した第四次市総合計画(四次総)が九月定例議会で議決、決定されました。同総合計画は、去年十二月、市政懇話会が提言した市の将来構想「二十一世紀のまちのすがた」を指針に、総合的、計画的な市政振興の基本的な方針を明確にし、その実現を目指して市民生活や産業活動、都市基盤整備の目標を明らかにしたものです。

昭和75年の人口 16万2千人に

四次総は、三次総(五十六年十二月策定)の基本計画の実施期間が六十年で終了したため、総合計画を見直して新たに策定したものです。二十一世紀を展望した新



明るい長寿社会は健康な体から(9月25日おとしより大運動会)

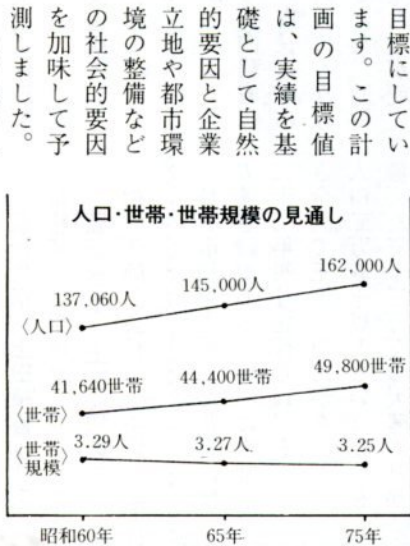
しい鳥取の都市像は「活力とうるおいにみちた産業と文化のまち」とし、①ほのほとした心がかよいう 幸いのまち②のびのびとした人間性を育む 文化のまち③いきいきとした活力のみなざる 産業のまち——の三つの資質を備えたまちを目指しています。

同総合計画は、昭和七十五年を目標とした将来展望と計画の主要課題を掲げた基本構想と、本年度から六十五年までの五年間の具体的施策を表示した基本計画から構成されています。

基本構想では、人口、世帯数、市民所得などの見直しを定めているほか、市民が健康で幸せな生活

人口と世帯数の見直し

昭和七十五年の人口は十六万二千人に、人口の増加率を上回り、小規模世帯化が進んでいます。



を営み、活力とうるおいのある鳥取市の建設を目指して①健康で心のかよう福祉のまち(福祉の充実)②快適な環境のまち(生活環境の整備)③人間性を育む教育文化のまち(教育文化の向上)④活力のみなざる産業のまち(産業の振興)⑤魅力のある機能的なまち(都市基盤の整備)——の五項目を主要な課題としています。

基本計画は、三次総の達成度と、その後の社会経済情勢や国、県の動向を踏まえて、新しい総合計画の最初五か年間ににおける主要な施策や目標を定めたもので、時代の推移に合わせて弾力的に見直していきます。

新しい道がある。

——ロマンへの旅立ち——

普通教習車全車入替(60台)

FFシリーズ余裕の高性能車

新型ブルーバード

守ります大切な命シートベルトを着用しましょう

よい環境 ● よい施設 ● よい指導



学校法人

イナバ自動車学校

鳥取駅南国道53号線沿 ☎0857-53-23,11(代)

観光資源の開発にも力

主要課題ごとの主な施策は次のとおりですが、なかでも産業の振興に重点を置いています。

福祉の充実

地域福祉⇨コミュニティづくりを積極的に進め、市民の生活マナーを育て、地域福祉への参加を高めることにより、心のかような福祉のまちづくりを進める⇨生涯福祉⇨すべての市民が自立し、生活に生きがいと自信を持って暮らせるようライフサイクルに合わせ、総合的視点に立って生涯に通じる福祉を推進する⇨健康⇨健康増進から病気の予防、治療、リハビリテーションに至るまでの一貫した



体験初ねる市長 体初ねる市長 体初ねる市長

保健、医療体制づくりを進める。大規模公園やレクリエーション施設など緑豊かなオープンスペースを確保し、体力づくりの環境整備に努める。

生活環境の整備

環境整備⇨自然環境を生かした

公園緑地の計画的な整備を進める⇨都市景観⇨個性的な都市景観を整えるときも、ゆとりある人間性をはぐむ豊かな都市空間をつくる⇨生活環境⇨上下水道の整備、生活関連道路の整備、水資源の確保など生活に関連する都市施



市民が楽しむ公園でゲートボールを楽

設の整備を進める⇨暮らし⇨総合的な防災体制のもとに、避難路の整備など災害に強い都市づくりを進める⇨消費生活⇨生鮮食料品などの安定供給、流通機構の改善に努める。

教育文化の向上

子供の育成⇨幼児期の教育を充実し、義務教育や高等学校教育では施設の整備を促進し、地域の特性に立脚した教育とともに国際化社会に向けた教育を充実し、健康で自律性豊かな子供たちを育成する。障害児教育も充実。私学の振興や大学などの高等教育の誘致に努める⇨生涯学習⇨指導者を育成



先生の手を上げて質問に答える小の児童

し、学習内容の充実と施設の体系的整備を進める⇨文化の創造⇨水準の高い優れた文化に接する機会を増やすとともに、創造的な文化活動を盛んにする⇨スポーツ⇨市民総スポーツ運動を推進し、競技力を高め、スポーツ施設の有効利用を進める。

産業の振興

観光と商業⇨新しい観光資源の開発に取り組み「参加し、滞在する観光のまち」を促進する。近隣の観光地を結ぶ広域観光ルートの設定、観光情報機能の整備することにより、観光都市としての機能を強化し、魅力のある観光産業を育てる⇨都市経済⇨地場産業が持っている特性を生かすことも



すた役果にの振興の観光 祭やしんやしん

に、新しい産業おこしに取り組んでいく。優秀な人材を育て、若者にも、中高年齢の人々にも雇用の場を広げ都市経済の活力を高める⇨農山漁村⇨観光産業との連携を深めつつ、地場特産品を育て、高度情報通信システムなどの先端技術を新しく導入し、活力のある農山漁村づくりを進める。

都市基盤の整備

まちづくり⇨公共施設の配置を計画的に行い、快適な市街地の形成に向けて適切な開発を誘導し、自然と調和した緑豊かな新しいまちづくりを進める⇨交通体系⇨広域生活圏の市町村との連絡を円滑



都市計画道路西治田園線 60年に供用開始した

にするため、高規格道路など広域幹線道路の整備を行い、広域交通のネットワーク化を促進。道路、鉄道、航空機、船舶を組み合わせて、総合的な交通体系の確立に努める⇨高度情報都市⇨大都市圏と的高速大容量の情報通信ネットワークを早期に構築し、産業界、学校、官公署の一体化による高度情報都市づくりを促進する。



愛らしさひとしおです七五三

佳き日の思い出は 写真と共に鮮やかに

おめでとうの言葉を添えて

森写真館

鳥取市西町4丁目203福祉文化会館前 TEL(代)0857(22)4307



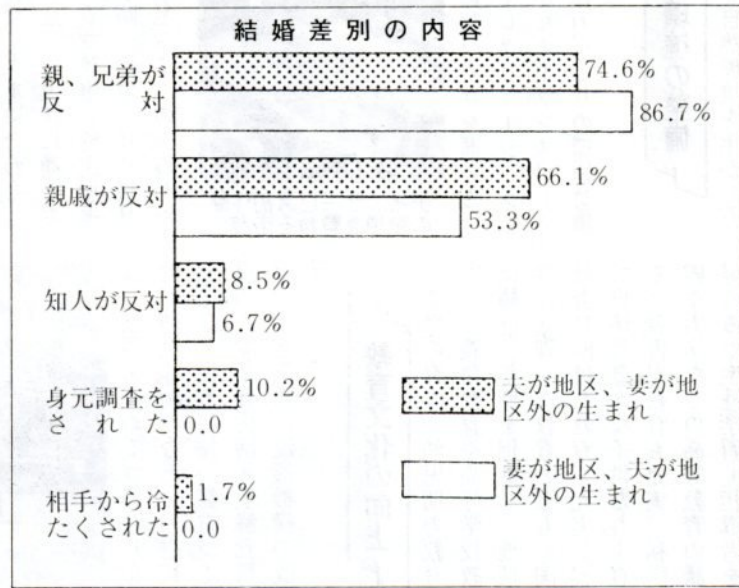
土地ですか、建物ですか 買いたい人も、売りたい人も!

総合不動産業

株式会社 湖東商事

鳥取市瓦町351番地 ☎(23)0481(代)

部落解放基本法の制定を



とっとり 1984年部落の実態(県内8地区調査)より

同和問題 シリーズ

これまでの反省から

今、なぜ、部落解放基本法の制定が要求されているのか。まず第一の理由は、これまでの同和事業の取り組みの反省に基づいているという点である。「答申」が出されてから二十二年間、多くの人々の努力によって、環境改善な

差別事件の実態から

どそれなりの成果があった。しかし、生活、健康、教育、仕事といったソフト面の改善には、かなり問題を残している。

全国的には、部落の青年を自殺にまで追いやる結婚差別事件は、後を絶っていない。

また、部落出身者は採用しない、という企業もいまだに存在している。県内にも、心理的な差別意識は、依然として残されている。その一例として結婚問題を取り上げると、右の図のとおりである。

しかし、一九八〇年(昭和五十五年)以降の結婚では、妻が地区外二五・四割、夫が地区外九・〇割で、その結婚率も年々上昇している。

「答申」の基本精神から

周知のように、「同対策」の答申は、本問題の解決のためには、①環境改善②社会福祉の増進③産業、職業の安定④教育の向上⑤人権の擁護の五つの施策を総合的に取り組むことを求めている。

また、一九六五年(昭和四十年)の「同対策答申」を踏まえた法律が、同対策協議会で論議されたとき、当初は、同対策基本法であったことにも注目しておく必要がある。

国際的な潮流から

「差別的撤廃と人権の確立、平和」を求める人々の願いは、国際的潮流となっている。わが国は、国際人権規約、女性差別撤廃条約を批准し、国内での具体化が現在なされつつある。人権差別撤廃条約は、すでに百二十四か国もの締約国をみているが、わが国は、今

だにこの仲間に入っていない。これらの条約の中味をみると、共通する方策が盛り込まれている。①すべての悪質な差別事件を、なんらかの方法(法的処置を含む)で禁止している。

②劣悪な実態の改善のために、特別の施策の必要性を認めている。③差別的な意識に対しては、教育と文化とマスコミを通じて、正しい認識を広めていくことの必要性を強調している。

基本法の制定めざして

法制定の意義は、何よりもまず、部落の完全解放をやり遂げることである。今日まで積み上げてきた努力を、途中でやめてしまつてはならない。

県内でも行政、運動、教育関係者が集まり、以前から「部落解放基本法制定要求国民運動鳥取県実行委員会」を結成している。その活動としては、法制定も市町村の議会決議など積極的な行動がおこされている。

部落問題解決のための諸施策は、すべての国民の福祉や教育、さらには、人権の水準を引き上げていくという点を理解してほしい。

あなたです

人権侵害も守るのも

部落解放同盟鳥取市協議会書記長 山田 幸夫

ふれあい広場 恒例・第27回 ガス展

●'86ガス器具新製品の紹介●保安コーナー●ファンヒーター・アンコールモニター抽選会●日替り料理講習●ふれあい広場●お楽しみ抽選コーナー

鳥取会場 ● 鳥取商工会館別館ホール

【とき】10月17日(金)～20日(月)

★ふれあい広場ではヤマハ・エレクトーン演奏も楽しめます。

10/17(金) 山陰放送 生中継 (PM 2:50～3:50)

●浜田妙子アナ/坂口育子アナ
番組中にファンヒーターモニター抽選会も行います。どうぞご期待下さい。

鳥取ガス ☎(0857) 23-3131



地震体験車が初登場

防災訓練に2万7千人

市民の皆さんに防災意識を高めてもらおうと、鳥取大地震記念日の九月十日午前十時から正午まで、県、市合同で鳥取地区総合防災訓練を実施しました。会場となった千代川市民スポーツ広場や、明徳小学校、賀露漁業協同組合、各地区防災会などで、訓練に参加した約二万七千人の市民は、小雨の中を避難誘導、初期消火、物資供給などの訓練に真剣に取り組みました。

この訓練は、昭和十八年の鳥取大地震と同じ規模の震度6の地震が九時五十分発生、家屋が倒壊、



非常時に備えて炊き出し訓練

主会場の千代川市民スポーツ広場では、直ちに現地災害対策本部を設置し、防災関係機関の出動を要請。各防災会、学校などへ避難勧告が出され城北、富桑両小学校の児童や付近住民が防災ずきんをかぶり避難指定場所へ。避難した市民や児童たちが、地震体験車に乗り込み、地震を体感する訓練も今年初めて行われました。



白バラ杯目指してファイト

第1回白バラ杯

岩倉クラブが獲得

第一回白バラ杯家庭婦人バレーボール大会が九月二十一日、市民体育館で行われました。

この大会は、市明るい選挙推進協議会（大羽信夫会長）と市選挙

管理委員会（岸本務委員長）の主催で、スポーツを通して選挙と政治に関心をもってもらおうと開催したものです。

観覧席では、お父さんと子供たちが「お母さん頑張って」と盛んな声援を送っていました。熱戦の末、初代の「白バラ杯」は、岩倉クラブ（中居昭子監督）が獲得しました。成績は次のとおり。

- ①岩倉クラブ ②湖山婦人バレー
- ③面影婦人バレー ④賀露婦人バレー
- ⑤ボール同好会

市政短信

敬生寮で敬老の日祝賀式 敬老の日の9月15日、湖山町西一丁目の敬生寮（前田和良寮長、入寮者87人）で恒例の祝賀式が行われました。午前11時から始まった祝賀式には、入寮しているお年寄り84人が元気に出席。市から全員に記念品が贈られ「体が衰えないよう、手足を動かして、元気で長生きして下さい」と西尾市長のあいさつがあり、入寮者を代表して互助会長の実平守次郎さん（88）が「お祝いをいただきありがとうございます。元気で頑張ります」と、力強く謝辞を述べました。



老人パワーで清掃奉仕 市老人クラブ連合会（森本直蔵会長）は9月20日、市内30地区で全市一斉清掃奉仕活動を行いました。この奉仕活動は、9月20日が「全国老人クラブ社会奉仕の日」に指定されたのを機に、今年初めて実施。鳥取駅前では、明徳地区老人連合会（今本良造会長）の会員約80人が参加、準備体操のあと、小雨の中、草取りやゴミ拾いを行いました。

玉津生活改善センターでむらづくり懇談会 市むらづくり推進協議会（朝倉晋会長）の主催で9月26日、玉津生活改善センターで、農業青年協議会の会員や生活改善グループの代表たち26人が、西尾市長を囲み「若者と婦人のむらづくり懇談会」を開きました。西尾市長のあいさつと自己紹介を行い、農業を取り巻く現状と今後の課題について討議に入りました。活発な意見交換がなされた中で、石井一久さん（34）の「農業の基盤づくりは、まず、自分たちの手で進めなければならない」との発言が印象的でした。



（この欄は、市報の「市政短信」欄に掲載された記事の抜粋です。詳細は市報をご覧ください。）

快適な暮らしに 電気温水器

家中でじっくり検討してください

安全・便利・クリーン・経済的

電気料金は **口座振替** で

あれこれ忙しいときも、これなら安心

◆お申込みは金融機関または中国電力へどうぞ
鳥取営業所営業課 TEL22-3111

みなさまの



中国電力

親切運動など実践へ

市民運動推進協議会

市民運動推進協議会(大羽信夫会長、委員三十八人)が九月三日、福祉文化会館で開かれ、本年度の事業計画を話し合いました。

国体を契機に大きく盛り上がった各種の市民運動を市民総ぐるみで定着させ、さらに発展させるこ

とにより、健康で明るく住みよいまちづくりを推進することを基本方針に、次の事業に取り組むことを決めました。市民の皆さんのご協力をお願いします。

【親切で心のふれあう運動】

- ① あいさつ運動
- ② 親切運動
- ③ ふれあい広場の充実
- ④ 市民歌の普及

【まちをきれいに美しくする運動】

- ① 朝掃き運動



第12回花だんコンクールで審査する委員の皆さん

- ② 国体記念プランター花まつり
- ③ 美化意識の高揚、三ない運動(捨てない、汚さない、散らさない)の励行

【健康なからだをつくる運動】

- ① 市民総スポーツまつり
- ② 地区体育祭などの各種スポーツ行事の充実

- 【各種市民運動団体の連携強化】
- 【市民憲章を生かす運動】



47年ぶりに故国の土

中国残留孤児 田桂英さん

大畑出身の中国残留孤児・田桂英さん(五三) 日本名・田中朝子さんIIが四十七年ぶりに帰郷し、両親の墓参りをしました。

田さんは、九月十一日、金子助役をはじめ地元の人たち約二十人の出迎える中、特急「出雲3号」で鳥取駅に到着。兄の田中豊さん(六二)に手を引かれてホームに降り立った



地元の出迎えを受け鳥取駅のホームに立つ田桂英さん(右端)

田さんは、多くの人の出迎えと報道陣のカメラのフラッシュにびっくりした様子でしたが、金子助役の「今日は、生まれたところの人がたくさん出迎えに来ています」と歓迎のあいさつを受けると表情が和らぎました。このあと花束が

贈られ、生まれ育った大畑の実家に向かいました。

実家で一夜を過ごした田さんは翌十二日、市役所を訪れ、西尾市長を敬訪問しました。市長が、中国に渡る前の日本の思い出や中国での生活の様子を尋ねると、「日本での記憶は全くありません。中国では農業をしています。みんなが親切にしてくれ、つらいことはありませんでした」と答えました。市長は、戦争中、黒竜江省で暮らしたこともあり、田さんとはし中国談議。

「短い滞在期間ですが、鳥取の印象を焼き付けて帰って下さい」と記念のカセットラジオを贈りました。

田さんは、十五日まで鳥取に滞在し、その間はほとんど実家で過ごし、生まれ故郷の風景をまぶたの奥に九月二十一日、他の残留孤児の皆さんと中国に帰国しました。

3千年の伝統芸を披露

河北省曲技団

県と中国・河北省との友好提携を記念して河北省曲技団(呉城团长)の鳥取公演が九月十六日、鳥取産業体育館で行われ、見物に訪れた観客に三千年の伝統の美技を披露しました。この公演は、県日中友好協会などが主催し、日中の文化交流を進めようと初めて開催されたものです。

獅子舞いや唐こま曲芸、壺回しなど初めて見る中国の曲技に子供たちは大喜び、華麗な演技に大きな拍手を送っていました。



産業体育館で華麗な演技

真心を真心で御奉仕!

有限会社 イナバ綜合葬祭センター

祝設営・祝、弔リース花輪・祝、弔生花
 神式、仏式祭壇・茶の子、粗供養品・会葬礼状
 病院宅送・霊柩車

鳥取市安長(千代川西岸)

☎24-3215(代)

民謡大会で文化交流

鳥取 友好の輪 釧路



北海道の民謡と踊りで市民を魅了

の親善民謡大会を契機として、姉妹都市友好の輪を広げよう」とあいさつ。

釧路市側からは「ソーラン節」「秋田船方節」など北海道と東北の民謡を二十一曲、鳥取市側からは「安来節」「しげさ節」など山陰の唄と踊りを熱演しました。プログラムの途中には、鰯淵俊之釧路市長が「貝殻節」を飛び入りで披露。対して木下金治市議会議長が、浪曲入り安来節で「赤穂浪士・赤垣源蔵打ち入りの一節」を熱唱するなど親善民謡大会は、いやが上にも盛り上がりました。

姉妹都市釧路市と本市の文化団体協議会が、文化交流を深めるため「親善民謡大会」を九月六日、文化ホールで開きました。午後二時から始まった民謡大会には、多くの市民が詰めかけ、立ち席客が出る大人気。開演にあたり、西尾市長が主催者を代表し、「こ

第五部の「江差追分」にアイヌの悲恋物語を振り付けた踊りで、一気にムードが上がり、観客の惜しみない拍手が続く中「北海盆唄」で明るく大会の幕が下りました。

越路雨乞踊りなど 市伝承芸能を熱演

市内に古くから伝わる民俗芸能の良さを市民の皆さんに理解してもらおうと、九月二十七日、文化ホールで初の「伝承芸能鑑賞会」を開き、五百人の市民が楽しみました。

市内に残る民俗芸能や年中行事を後世に伝えようと五十九年度から実施している「伝承文化活動奨

励事業」の一環として行ったもので、東郷地区芸能保存会など七団体百三十人が出演。越路雨乞踊り（米里小児童）▽因幡大津絵踊り（三山口因幡手踊り保存会）▽はねそ・道念踊り（伏野地区）▽舟曳唄（網尾一男さん）▽紙すき踊り（岩坪紙すき踊り保存会）▽手踊り（東郷地区芸能保存会）▽さいとりさし（覚寺さいとりさし保存会）▽はねそ踊り（賀露町伝統芸能保存会）が披露されました。

奉仕のグループ

私たちのアイメイト赤十字奉仕団は、昭和五十四年五月に点訳、朗読録音奉仕団として発足しました。

最初六人でスタートしましたが、現在、登録団員は二十人です。「できることを、できるときに、できるだけする（ただし、各自責任をもって）」をモットーに励ましながら、頑張っています。

年間事業として点訳、朗読奉仕員養成講習会の講師、点訳本、朗読テープの作成。また、視覚障害者との交流（野外生活訓練を中心とした集い



点訳の講習を受ける会員たち

ともに生きる輪を広げて

にも参加）を続けています。構成メンバーは、十代から六十代までと幅広く、家庭的な雰囲気大切にしています。例会日として、点訳を毎週水曜日、午後六時から八時まで県庁第二庁舎の日赤奉仕団室（☎26-8367）で行っています。また、朗読は、第一日曜日の午後一時三十分から三時まで日赤奉仕団室、そして、第三日曜日は、午後一時三十分から三時三十分までNHK鳥取放送局で行います。

なお、視覚障害者は点訳、朗読などの技術奉仕に限らず、晴眼者とのふれあいを強く希望していますので、多数参加して下さい。人間は、相互作用によって、人格を形成し成長していくものといわれています。私たちは、幅広く多くの人々と手をつなぎ、ともに生きる輪を広げていきたいと考えています。

アイメイト 赤十字奉仕団

アイメイト赤十字奉仕団は、視覚障害者を中心に活動しています。朗読、点訳、録音などの活動を通じて、社会とつながりたいと考えています。

委員長・福士久美子記

公テレホン情報サービス

お知りになりたい生活情報・不動産情報を無料にておこたえます。お気軽にお電話下さい。

あなたのお売りになりたい不動産、お手持ちの借家・アパート情報を無料で登録いたします。お申し込み下さい。

鳥取県宅地建物取引業協会 鳥取県知事(5)394号

家の新築●土地を売りたい●売りたい●学習塾●家庭教師の紹介●白アリ退治●引越●借家●アパート●家の修理についてなど何でもどうぞ



株式会社 トーカイ

トーカイ情報サービス 鳥取市上町46番地 (オオチダニ公園入口)

☎(0857) 26-6637



中央周遊線

— 一人の人に会える
美しい道 —

自然な人と人の出会い、ふれあいを大切にした。このような発想のもとで、幹線自転車歩行者専用道路（中央周遊線）が計画されています。

ニュータウンの中心となる

タワーおよびコミュニティセンターに隣接して、幅員10m、延長1.5kmの中央周遊線が中央公園を横断し、これから各住宅に向かつて、幅員4.5m、延長5.5kmの自転車歩行者専用道路（自歩道）＝写真



とっとり市報「お知らせ」 昭和61年10月15日

が放射状に広がります。自歩道がニュータウンの中を葉脈状に走っていますから、日常生活に必要な教育、公園、商業施設へ自動車道をほとんど横断せずに安心して行くことができます。また、緑の並木道を散策したり、花の咲き乱れるベンチで待ち合わせたりと、さまざまに利用できる和やかな生活空間となります。

何気なく人が集まり、ふれあいが生まれ、それが大きな輪を広げることによって、ニュータウン全体の人々のつながりが深まっていくような、そんなふれあいのオープンスペースとして、この道が役立つことでしょう。

3日に木のまつり

木工品の製作実演コーナーを盛り込んだ「第9回鳥取市木のまつり」を次の日程で開催します。新たに「健康ひろば」を設け、健康相談コーナーや試食コーナーで楽しんでいただきます。

なお、雨天で「木のまつり」が中止になったときには、木工品の製作実演のみ若桜橋コミュニティセンターで行います。

●健康ひろば無料検診
11月3日午前、市役所前
次のとおり無料検診を行います。申し込みは市保健センター（市役所内線305）へ。
胃がん検診 午前8時30分～80人で締切ります。
子宮がん検診 午前10時～
結核検診 午前9時～

布勢公園で桜の植樹

鳥取商工会議所青年部と市自治連合会は、市民総参加のもとに「因幡千本桜」として、桜の新名所作りを進めており、次の日程で植樹を行います。家族そろって参加して下さい。

とき 11月3日午前10時
場所 布勢総合運動公園
持参するもの スコップ、バケツ、軍手、長靴
結核検診
16歳以上の人を対象にレントゲン間接撮影を行います。ただし、事業所、学校などで

定期的な受診する人は除きます。受診を希望する人は、近くの会場へ。
（無料）
11月4日（水） 内海中作業場（午前9時40分～10時）
▽御熊停留所（同10時10分～10時30分）
▽三津公民館（同10時50分～11時10分）
▽美萩野一丁目町内会館（午後1時～3時）

買い消費者

子供服選び

子供服は、かわいく見せたいという親心を刺激するよう、いろいろなデザインが考えられ、値段の方も成人並みのものが多くなっています。かわいいデザインを見るときは選びたいものには当然ですが、その前に実用性を確認することが大切です。

理想的な子供服は、生地

が丈夫で、縫製がしっかりしており、構造に無理がないことが求められます。生地については、表地だけでなく、裏地やポケット地などもチェックしましょう。縫製としては縫い代が十分とつてあること、ポケット口、ボタン付け、尻縫い、そで付けなど着用中に強い力が加わる部分は丈夫に縫ってあるか確認しましょう。

大切で、複雑な装飾が施されていたり、多種類の生地が組み合わされているような服は、実用性という面では問題があります。

子供服には安全性が何よりも大切です。突起部の鋭いボタン飾りなどが、子供服を選ぶときは注意しましょう。

消費生活についての問い合わせ、相談は県立消費生活センター（県庁第2庁舎・☎26-7605）へ。



あなたの暮らしに 中期国債ファンド

証券貯蓄 4.0%~4.5% (実績予想) 年4.124%

大山証券

鳥取 ☎23-2811 / 倉吉 ☎22-5211

（優）マル優扱いにできます。
●詳しくは、ご来店または、電話でおたずね下さい。
大山証券
リッチランドGS
合銀 末広通り 小銭屋 日産 市文化ホール 至R29